

MICROSAR MOST

MOST通信用AUTOSARベーシックソフトウェアモジュール

MOST (Media Oriented Systems Transport) はこれまでAUTOSAR仕様には含まれていませんでしたが、ベクターは新たにMOSTアプリケーション用として、AUTOSARに対応した組込ソフトウェアソリューションMICROSAR MOSTを提供いたします。このソリューションにはベーシックソフトウェアモジュールのMOSTIFとDISPが含まれています。

応用分野

MICROSAR MOSTでは、AUTOSAR ECUをMOSTリングに接続でき、制御および非同期チャンネルでのデータ交換が可能です。また、MICROSAR MOSTにはCAN、LIN、FlexRay、Ethernetの各バスにゲートウェイ機能を実装するために必要なサービスもすべて含まれています。

MICROSAR MOSTのベーシックソフトウェアモジュールとアプリケーションソフトウェアとのインターフェイスは、CANやLIN、FlexRayとのインターフェイスと同様で、MICROSAR MOSTはAUTOSARアーキテクチャーと完全に互換性があります。このMOSTスタックの適切なハードウェアへの適合は、「低レベルドライバ」(MOSTDRV) によって行われます。

機能概要

- > AUTOSAR機能を拡張してMOST通信にも対応
- > MOSTバスと任意のネットワークとの間で、メッセージやシグナルを柔軟にルーティング
- > SMC NetServicesへのシームレスなインターフェイスを提供
- > MOST 150に対応

機能

MOST固有のベーシックソフトウェアモジュールであるMOSTIFとディスパッチャー (DISP) テンプレートは、AUTOSAR仕様のベクター独自の拡張機能です。

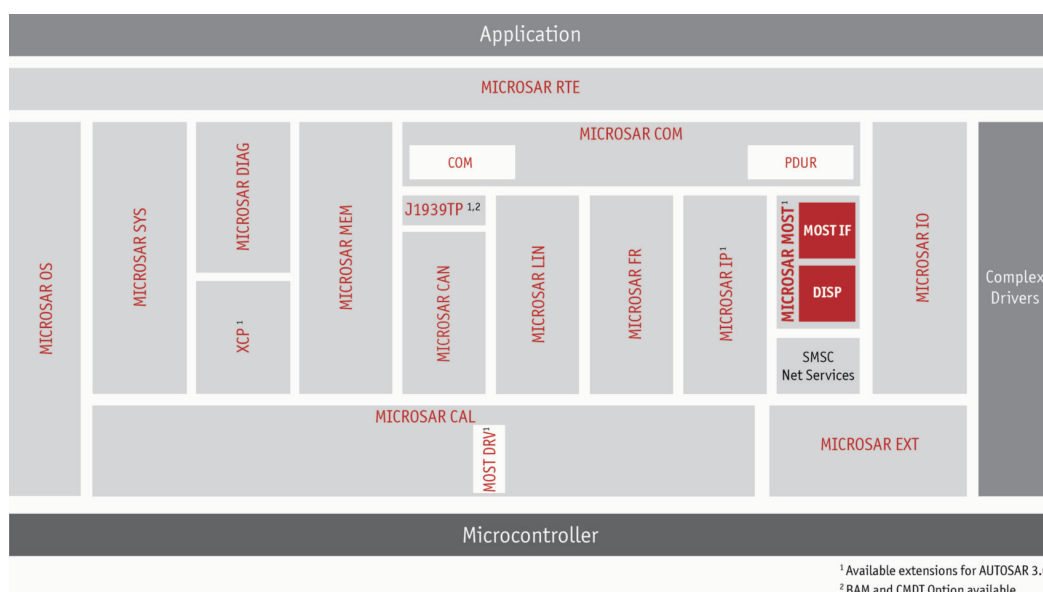
- > MOSTIF：MOSTフレームへ送信されるPDUの、ハードウェアに依存しない変換を扱うMOSTインターフェイスです。MOSTIFはAUTOSAR Release 3.xのベーシックソフトウェアモジュールとの互換性があります
- > DISP：ディスパッチャーは、MOSTIFモジュールおよびアプリケーションを、SMC NetServicesに接続するためのテンプレートです

MICROSAR MOSTのベーシックソフトウェアモジュールは、SMC NetServicesの上に位置し、次のようなサービスを提供します。

- > シグナル、メッセージ、TPのルーティングのサポート
- > ノーティフィケーションサービスを介してシグナルをMOSTで送信
- > MOSTプロトコルMHPおよびAMSのサポート

オペレーティングシステム

MOSTのベーシックソフトウェアモジュールは、オペレーティングシステムが無しの使用でも問題ありません。ただし、AUTOSAR OSまたは従来のOSEK-OS (ベクターのosCANなど) の使用を推奨します。ベクターのMICROSAR OSは、MOSTアプリケーションに最適なOSです。



¹ Available extensions for AUTOSAR 3.0
² BAM and CMDT Option available

トレーニング

トレーニングプログラムの一環として、ベクターのトレーニングルームまたはお客様の指定の場所で、MICROSARに関する各種トレーニングを行っています。

各コースの詳細および日程については、以下のWebサイトをご覧ください。
www.vector-japan.co.jp/vj_training_jp.html

お問い合わせ先

ハードウェア固有のMICROSARベシックソフトウェアモジュールに関して詳しくは、以下のWebサイトをご覧ください。

www.vector-japan.co.jp/vj_availability_microsar_jp.html

自動車メーカー固有のバージョンに関する情報や、お客様のAUTOSARプロジェクトのニーズに合わせたサポートを提供いたします。

お問い合わせ先: eng@jp.vector.com

設定

MICROSAR MOSTはGENyで設定します。MOST固有の設定パラメーターは、「ECU Configuration Description」の拡張として保存されます。

特にゲートウェイについて、設定における自動車メーカー固有データフォーマットの特殊な事項を考慮した、お客様に合ったソリューションをベクターは提供いたします。

製品に含まれるもの

- > Cヘッダーファイルを含むライブラリー形式のソフトウェアモジュール。ソースコード形式はオプション
- > コマンドラインベースのジェネレーター (Windows NT/2000/XP/Vista 対応)
- > ベシックソフトウェアモジュールディスクリプション
- > GENyでの設定用のDLL
- > マニュアル

ベクターが提供するAUTOSARソリューション一式

ベクターのAUTOSARソリューションは、DaVinciツール、MICROSARベシックソフトウェア、MICROSAR RTEで構成されています。

MICROSARパッケージに含まれるベシックソフトウェアモジュールのそれぞれの特徴について、および各種DaVinciツールの機能に関する詳細説明については、それぞれのデータシートをご覧ください。

完全なMOST通信スタック用のその他のMICROSAR製品

MOST用の完全な通信スタックは、MICROSAR MOSTおよび別途入手可能なMICROSAR COMとMICROSAR CALの各パッケージのベシックソフトウェアモジュールで構築されています。MICROSAR MOSTをアプリケーションやハードウェアと接続させるには、以下のベシックソフトウェアモジュールも必要です。

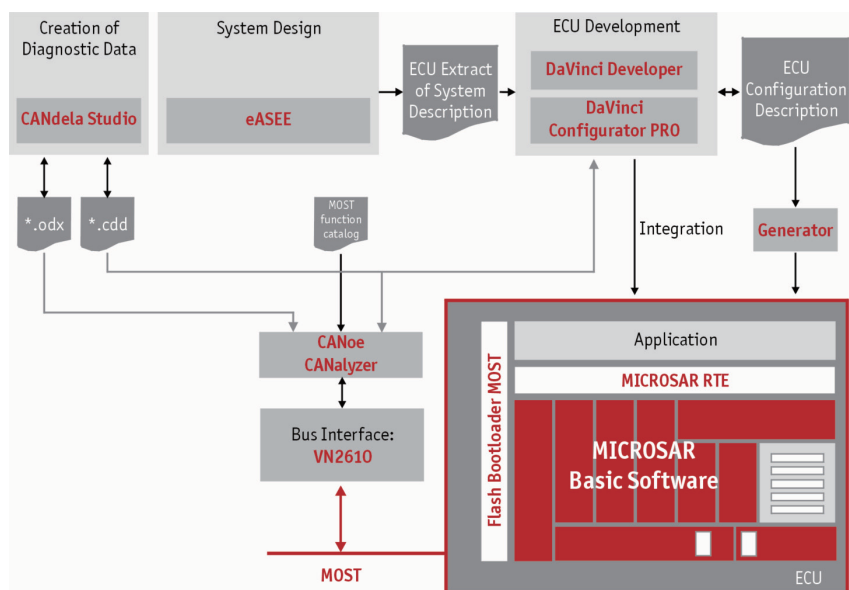
- > MICROSAR CALのハードウェア固有MOSTドライバー (MOSTDRV)
- > MICROSAR COMの汎用通信モジュール (COM, PDUR)

低レベルドライバー

ベクターでは、SMSC NetServicesとお客様固有のハードウェアとを接続させるための低レベルドライバーを作成するサービス (有償、プロジェクトワーク) も承ります。

その他のMOST用MICROSAR関連製品

- > MICROSAR DIAGのDCMおよびDEM
- > MICROSAR SYSのDET、ECUM、COMM



MOSTプロジェクトに適した豊富な製品ラインナップと各種サービスを提供